



2019年4月12日

各 位

上場会社名 ツインバード工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 野水 重明  
 (コード番号 6897)  
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 浜野 整  
 (TEL 0256-92-6111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年10月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2019年2月期通期連結業績予想数値の修正(2018年3月1日～2019年2月28日)

|                         | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-----------------|------------|
|                         | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円             | 円 銭        |
| 前回発表予想(A)               | 12,400 | 250   | 160   | 110             | 12.59      |
| 今回修正予想(B)               | 11,625 | 113   | 57    | 18              | 2.17       |
| 増減額(B-A)                | △774   | △136  | △102  | △91             |            |
| 増減率(%)                  | △6.2   | △54.5 | △64.4 | △82.8           |            |
| (ご参考)前期実績<br>(2018年2月期) | 13,164 | 211   | 105   | 108             | 12.43      |

#### 修正の理由

売上高につきましては、年末商戦や新生活需要に向けて重点新製品として全自動コーヒーマーカーを投入し、さらに前期発売し好評いただいた単独・少人数世帯向けの冷凍冷蔵庫のラインナップを拡充した結果、当第4四半期(12月～2月)は前年同期比増収となりましたが、海外を含むOEM製品の売上が見込みを下回ったことなどにより通期計画は未達となる見込みであります。

利益面につきましては、売上高の計画未達に加え、新製品開発時の品質改善費用の発生、中国における製造原価の上昇、及び国内物流における運賃や倉庫費用の増加等が影響し、前期比減益となる見込みであります。

なお、今回の業績予想の修正による配当予想の修正はありません。

以 上